

## 第 4 期がん対策推進計画策定に向けたニーズ調査について

### ■これまでの取組

第 3 期大阪府がん対策推進計画で定めた施策が、がん患者の支援につながっていたか等を明らかにするために以下のニーズ調査を実施してきた。

#### ①大阪府がんの悩みやニーズに関する実態調査（平成 28 年度、平成 31 年度実施）

【対象】大阪府内の国指定がん診療連携拠点病院（17 施設）に入院・通院中のがん患者

【目的】大阪府第 3 期がん対策推進計画の進捗を確認するとともに、さらなる患者支援を検討するため、府内のがん診療連携拠点病院における、がん患者の悩みやニーズと支援の認識の実態を把握する調査。

➡参考資料 2・参考資料 5

#### ②小児がん患者ニーズ調査（H30 年度～）

【対象】大阪府小児がん連携施設連絡会（9 施設）に入院中または外来通院中の小児がん患者をもつ家族

【目的】大阪府内において、小児がん患者およびその家族が実際にどのような医療を提供され、それに対してどの程度満足しているか、また支援が不足していると感じているか等を問い、小児がん患者および家族が必要としている支援を把握する調査。

➡参考資料 3・参考資料 5

#### ③思春期・若年成人がん患者の生殖機能温存に関する W e b アンケート（令和 2 年度～）

【対象】対象者は以下の基準を全て満たすもの

- ・大阪国際がんセンターまたは大阪市立総合医療センターの患者
- ・調査時点またはがんの診断時点で、年齢 15 歳以上 39 歳以下
- ・調査時点で、がんの診断を受けている（治療前、治療中、治療後を含む）
- ・調査時点で、がんと告知されている

【目的】大阪府内の思春期・若年成人世代のがん患者における社会経済的背景、医療者からの生殖機能に関する説明状況、患者の生殖機能温存の希望の有無、生殖機能温存治療の受療状況、医療および行政へのニーズを明らかにする。

### ■各調査項目について

分類	属性	がん	妊孕性	緩和ケア	相談支援	カウンセリング	治療	治療費	保育学習	アピアランスケア
①	●	●		●	●					
②	●	●	●		●	●	●	●	●	●
③	●	●	●							

#### <論点>

- ・令和 4 年度に、第 4 期大阪府がん対策推進計画策定に向けた「大阪府がんの悩みやニーズに関する実態調査（以下、実態調査という。）」を実施する予定。
- ・実態調査では、全世代に共通する「がん・緩和ケア・相談支援・治療」に関することを中心とした項目としたい。